



着任のご挨拶

太田労働基準監督署

署長 光山正明

平成30年4月1日付けで太田労働基準監督署長を拝命いたしました、光山（こうやま）と申します。よろしくお願いいたします。出身は高崎市です。

太田労働基準監督署勤務は、平成2年度以来28年ぶりとなります。平成2年当時、太田労働基準監督署の周りには田畑が多く広がるなど、とてものどかな印象でしたが、最近では多くの建物が建ち並び、だいぶ風景が変わりました。また、管内をながめてみますと、鉄道においては、太田駅が鉄道高架工事に伴い新しく近代的な駅となり、板倉地区では新しい駅が設置されています。道路においては、北関東自動車道路が開通したほか、国道354号線につきましては高崎から館林まで新しく開通し、便利になりました。また、太田駅から南へ向かう職場までの通りでも、アーケードは無くなり明るく開放的な印象を受けているなど、時間の経過をしみじみ感じているところです。

さらに、管内の産業を見てみますと、主要産業である製造業関係では工場が新たに増設されるなど好調な様子が見え、建設業、運送業関係でも好調であると聞いています。

さて、最近の労働基準行政につきましては、働き方改革の一つである長時間労働対策など働き過ぎ防止に向けた取組の推進、労働災害防止対策、最低賃金額の周知徹底が重点課題となっているほか、労災保険給付の迅速処理もますます重要となってきましたので、しっかりと取り組んでいきたいと思っております。今後も引き続き、労働基準行政の一層のご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、各地区労働基準協会並びに会員事業場の皆様の益々のご発展を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。